

BELLUNA

Business Report 2003 **ベルーナ**

第27期事業報告書

(平成14年4月1日～平成15年3月31日)

証券コード:9997

表紙特集

当期のヒット商品

ダンロップモーターズスポーツ 爽やかポロシャツ3枚組

汗を素早く吸収・発汗させる新素材。
さりげなくブランドを主張するジャ
カード衿とロゴ入りテープがこだわ
りです。

- 空グレー
- ブラック
- ホワイト

ダンロップモーターズスポーツ 爽やかスラックス3本組

お手入れ簡単なウォッシュブル仕様
にし、はき心地ラクなストレッチ性
を備えた多機能スラックスです。

- 空ベージュ
- 空グレー
- 空ネイビー

軽温中綿ブルゾン

中綿入りで軽くて暖か。ゆったりと
したシルエットで、毎日の羽織もの
に最適です。収納式のフード付き。

- オレンジ
- カーキ
- ブラック
- ベージュ
- ピンク
- ブラウン
- オフホワイト
- グレー
- ワイン



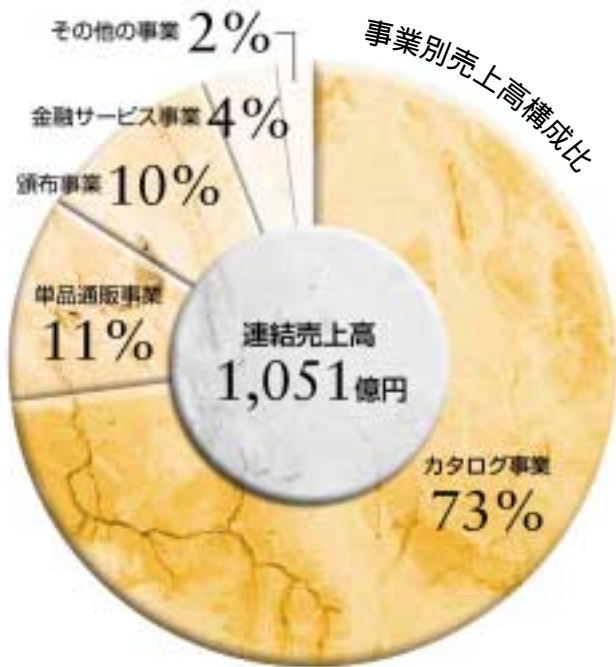
「顧客志向・顧客密着」を合言葉に、

ベルーナの事業領域

当社は、衣・食・住・遊という幅広い分野で商品・サービスを提供する総合通信販売会社です。

「高い利便性、経済性、ファッション性」を持ったサービスを提供し社会に貢献する、という創業以来の理念に基づいて、今日まで新しい事業にチャレンジし、また、お客様の支持を得るべくサービスの向上と拡大を図ってまいりました。現在、顧客満足度の向上を重点課題として取り組んでおります。

中核事業の40～50代女性のマーケットにおいては、既に業界で圧倒的な強さを発揮しておりますが、食品分野や20代、30代およびメンズなどの各ターゲットにおいても、お客様の満足度No.1を目指して、日々努力し続けております。



カタログ事業:カタログ等を媒体とする生活関連商品の通信販売事業
単品通販事業:子会社で展開する専門分野に特化した通信販売事業
頒布事業:カタログ等による、頒布を主体とした食料品、ガーデニング関連商品の通信販売事業
金融サービス事業:通信販売事業の顧客を主な対象としたキャッシング事業
その他の事業:封入・同送手数料事業(他社のダイレクトメール等を当社の発送する商品またはカタログ等に同梱する事業)、展示会販売事業(展示会で呉服・貴金属の販売を行う事業)、インターネット事業等

強い専門通販の集合体を目指して

ベルーナは、それぞれにセグメントされた各商品・サービス分野で、お客様から支持されるNo.1企業となり、その集合体としてお客様の衣・食・住・遊をトータルにサポートする生活総合型通販を目指しています。

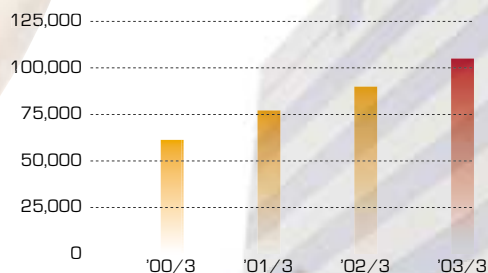


新しいスタイルの通信販売を目指します。

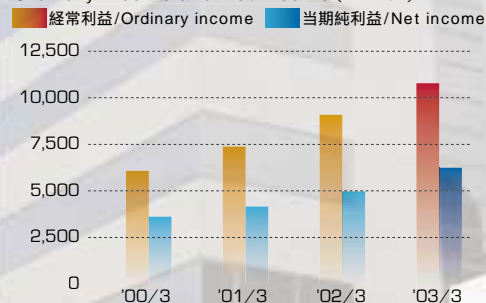
業績の推移(連結) (百万円 / ¥ million)

		第24期 2000/3	第25期 2001/3	第26期 2002/3	第27期 2003/3
売上高	Net sales	61,382	77,215	90,016	105,126
経常利益	Ordinary income	6,083	7,391	9,096	10,793
当期純利益	Net income	3,617	4,163	4,975	6,253
1株当たり当期純利益(円)	Net income per share(¥)	246.92	232.33	254.24	291.61
総資産	Total assets	59,164	69,893	76,940	86,255
株主資本	Shareholders' equity	25,592	28,315	32,915	37,342

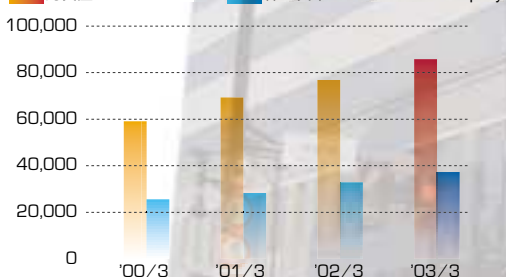
売上高(百万円)
Net sales (¥ million)



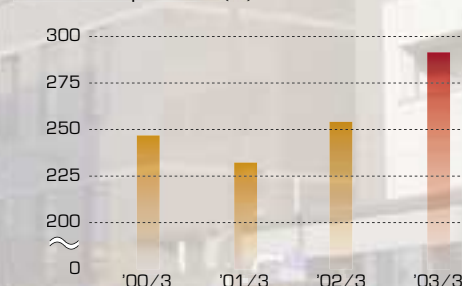
経常利益および当期純利益(百万円)
Ordinary income and Net income (¥ million)



総資産および株主資本(百万円)
Total assets and Shareholders' equity (¥ million)



1株当たり当期純利益(円)
Net income per share(¥)





ベルーナは11期連続、 増収増益を達成しました。

連結売上高1,000億円超を達成

当期の連結売上高は前期比16.8%増の1,051億円、連結当期純利益は25.7%増の62億円となりました。また単体では、売上高934億円、当期純利益54億円と、いずれも2桁の伸びを示しております。これにより、株式公開前より続けている連続増収増益記録を更新、11期連続増収増益を達成しました。日本経済および個人消費が低迷する中、このような成長の原動力となったのは、創業当初から脈々と受け継がれている「健全なる冒険」の精神です。これは、非常に挑戦的に見える冒険や取り組みも、確固たる信念と綿密な計画にもとづき、しっかりと勝算を見極めた上で積極的にチャレンジしていくという当社の事業姿勢をあらわした言葉です。この言葉をモットーに、日々業務に取り組む当社社員の熱意とこだわりが、結果として顧客の皆様へ受け入れられたものと考えております。

40～50代女性を中心とする既存カタログ事業では、商品の品質向上を積極的に推進する「クオリティーコントロール」部門の新設、物流施設のシステム化や増床工事等のインフラ整備、中国や東南アジアでの商品開発促進、より細かな顧客のニーズに応える新媒体の開発・投入等を行いました。この結果、顧客数は10%以上の増加を記録し、当期の業績拡大に大きく貢献いたしました。また、当期は特に20代女性向けの「リユリユ」事業と、家電製品・パソコンなどを取り扱う「ライフマーケット」事業に力を注ぎ、新たな顧客層の獲得を目指しました。いずれの事業も、計画を着実にクリアしており、今期以降も倍増ペースで収益の拡大を図っていきたいと考えております。

更なる事業拡大を目指します

今後も、当社の将来の成長力の牽引役として期待している「リユリュ」「ライフマーケット」や、高い成長性が見込める子会社の各事業に、経営資源を集中投資してまいります。既存事業の伸長とともに、これら新規事業の成長が当社の業績を支える重要な役割を果たすことになるでしょう。また、顧客の新規開拓および既存顧客のリピートオーダーを増加させるべく、商品・媒体の開発、品質向上、インターネットの積極活用、お届けまでの時間短縮など、顧客ニーズを捉えながら満足度の向上と信頼感の醸成につとめてまいります。加えて、ベルーナに対する認知度と好感度の向上を図るため、効果的なテレビCMや広告を展開し、より幅広い年齢層のお客様へアピールし、信頼のブランド確立を目指してまいります。

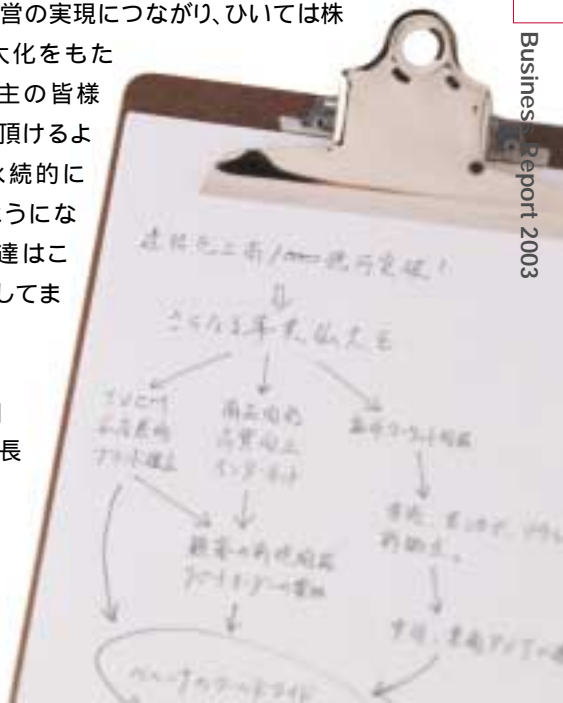
中長期的には、順次海外マーケットの開拓を行い、最終的にはグローバル企業に進化していきたいと思っております。いずれは海外における売上構成比が、国内を上回る日もやってくるでしょう。そのための布石として、当期は、香港、米国(シカゴ)に次ぐ第3の海外拠点を、韓国(ソウル)に設けました。ビジネスチャンスの可能性を見極めながら、次は中国、そして東南アジア諸国へと進出を図ってまいります。そして、ベルーナのネットワークをワールドワイドに構築し、商品調達、商品企画、販売などを、多国間で戦略的にローコストで展開できる体制を築いてまいります。

以上のような戦略で、当社は今期以降も引き続き、連結売上高・利益ともに**10%**以上の成長を目指します。今後も「健全なる冒険」の精神で、更なる事業拡大を図ってまいります。

株主価値最大化の実現につとめます

当社にとって、当期の売上高1,000億円および経常利益100億円突破は、ひとつの通過点であります。次に目指すのは、わが国の通販業界No.1企業であり、その実現を確信しております。しかし、私達が最終的に目指しているのは、真のエクセレントカンパニーとなることです。エクセレントカンパニーとは、安定性、成長性、継続性、収益性、活動性のバランスのとれた企業、外部環境や市場動向がどのように変化しようともびくともしない強い企業です。そして社員は、世界中のどのエクセレントカンパニーと言われる企業の社員と比較しても優秀で、自らの仕事に最高の誇りを持って働いている企業です。これを目指すことにより、企業としての質や社員の生産性の向上が、当社の成長力や高効率経営の実現につながり、ひいては株主価値の最大化をもたらします。株主の皆様にも常にご満足頂けるような実績を永続的に出し続けるようになることを、私達はこれからも目指してまいります。

平成15年6月
代表取締役社長
安野 清



カタログラインアップ



ベルーナ レディース・メンズ向け総合ファッションカタログ
 年5回発行(春・夏・盛夏・秋・冬)

当社が初めて手掛けた総合ファッションカタログです。1986年の創刊以来、多くのお客様からのご支持をいただき、60回を超える発行を記録しています。この「ベルーナ」は当社の社名にもなっている、当社を代表するカタログです。「ベルーナ」という名前の由来は、ラテン語で「美しい月」という意味があるのですが、これは後で調べて分かったことで、実は、当時社長が飼っていたシェパード犬の名前「ベルナ」をもじったものなのです。

このカタログは主に女性向けにリゾート、カジュアルからフォーマルまで幅広い商品ラインアップを持ち、生活シーンに合わせたコーディネートや、素材の品質にこだわった商品特集などを通じて、豊富なサイズ展開の、魅力的なファッション商品を読者に提供しています。

ミセス向け総合ファッション・雑貨カタログ **ルフラン**
 年5回発行(春・夏・盛夏・秋・冬)



当社がカタログ通販を始める以前から展開しているのが、新聞の折り込みチラシです。そしてこのチラシのヒット商品をカタログ化したのが「ルフラン」です。「ルフラン」とは仏語で「リフレイン」という意味で、音楽用語で同じ曲節の繰り返し部分を指します。「お客様からのご注文が繰り返し、繰り返しくるように」という想いをこめてネーミングされたカタログです。

定番化した人気ファッション商品が、この雑誌から多数生まれました。ファッション以外にも、女性の注目度が高い美容関連商品から高級ブランド小物・ジュエリー、そして手芸・陶器といった趣味用品まで、魅力的な商品を数多く取り揃えています。また、“こだわり”のオリジナル商品群は読者から強く支持されており、分割払いの価格設定と併せて好評です。



リュリュ



ルアール



こだわり
 雑貨倶楽部



素敵な生活

総合生活雑貨カタログ
年3回発行(春・夏・秋冬)

生活雑貨専門の通販カタログ「生活自慢」の発展版として発行されたのがこのカタログです。カタログの名前には、「あらゆるシーン、全てのお客様、その生活用品全てを網羅する」、そして「お客様に夢を持っていただける」カタログ、というコンセプトから、一番シンプルでありふれた言葉、しかしだからこそ親しみやすい言葉である「素敵」と「生活」がセレクトされました。その想いは、しっかりと受け継がれ、現在は当社の主力カタログのひとつに成長しています。

インテリア雑貨から収納、美容グッズまで、暮らしに便利な商品を多数取り揃えています。中でもよりどり3点9,900円コーナーは好評です。毎号読者に「こんなものが欲しかった」と思っていたらよい知恵を絞って企画・編集しています。また、全国の書店・コンビニでも販売されています。

いきいき家族

食と花の頒布会カタログ
年4回発行(春・夏・秋・冬)

お客様に採れたてのおいしいグルメと旬のお花をお届けしたい! という当社社員の熱意がこの頒布会*カタログを生みました。味と鮮度に頑固なまでにこだわり、おいしいものを、最もおいしい時期にお届けできるように、担当者は全国を飛び回っています。誌面作りにもこだわりを持っており、生産者や産地を直接取材し、時には撮影までも自分たちで行うほどの熱の入れようです。

2003年夏号では、北海道のおいしい旬を特集、産地直送のカニやホタテ、メロン、寿司・お刺身等、一年を通して北海道の様々なグルメを楽しめる頒布会企画を提供しています。その他にも、毎月プロの料理が賞味できるお惣菜コース、海外直輸入ワインや人気キャラクターのガーデニンググッズ等を紹介、見ているだけでも楽しく、また食欲がそそられるカタログです。



*頒布会とは毎月一定の金額で、毎月旬の食材等あらかじめ決められた商品を、12ヶ月間に渡ってお届けする企画です。



ライフマーケット

このページに掲載のカタログをご希望の方は、お電話にて

0120-85-7890 または **0088-22-1414**

へお申し込みください。

トピックス

物流センターパワーアップ!

企業パワーを示す物流インフラを、当期から次期にかけて順次増強しています。宇都宮流通システムセンターは大幅な増床を実現し、埼玉には新たに領家山下流通システムセンターを新設しました。

宇都宮流通システムセンター増床(2003年1月竣工)

目的:大型商品・輸入ワインの入出荷量増大に向けた保管量の拡大への対応および効率的入出荷の実現

特徴:東京ドーム1.7個分に相当する広い敷地内に床面積を倍増。そして更なる効率化を目指し自動倉庫8機を導入、出荷の流れを徹底的に合理化し、作業性の向上やトラックの待機時間の圧縮等、物流能力の大幅な向上を実現しました。



領家山下流通システムセンター新設(2003年5月竣工)

目的:媒体増加や業務量拡大に伴う多品目化への対応、入出荷の点数・件数の増大をふまえた高い作業性、効率的で正確な出荷・在庫管理の実現。

特徴:延べ床面積2,300坪4階建ての規模で構築され、11,000ケース収納可能な自動倉庫、バーコードマーケティング等、徹底した自動化やIT化で武装した最新鋭の物流センターとして当社の流通を支えます。



株主還元

当社は、2003年3月31日現在の株主の皆様に対し、保有株式10株につき1個の割合で新株予約権の有償割当を行いました。これは、株主の皆様にごキャピタルゲインをお取りいただけるよう、行使価格を極力低く設定するとともに、発行価格も理論値に比べて大幅にディスカウントするなど、株主還元を目的に実施したものです。

また、当期は312,100株の自社株買いを実施しております。当社は今後も引き続き、株主の皆様を意識した経営を行ってまいります。

テレビショッピングはじめました

当社では現在、新規事業のひとつとしてテレビショッピングにも取り組んでおります。当期は、スポットCMにて全国ネットでも放映を行いました。この分野は、今後も十分な成長性が見込めることから、近い将来番組提供も手掛けるなど、より大きなビジネスに育てるよう取り組んでまいります。



韓国に現地法人設立 - 海外進出

2002年10月、当社は韓国ソウルに(株)韓国ベルーナを設立し、現地向け通販を開始しました。少子高齢化に伴い、国内マーケットは将来的には縮小に向かうことが予想される中、長期的に成長を持続するのに海外展開は不可欠であると考えております。日本で培ったノウハウを、現地の情勢やニーズに合わせて変化・適応させながら、事業の拡大を目指します。このように長期的な視点に基づき、韓国を手始めに、順次アジア各国に進出を図ってまいります。



第2回ベルーナレディースカップゴルフトーナメント

当社の認知度向上と社員の結束力を高めることを目的に、2002年7月5～7日の3日間、群馬県の小幡郷ゴルフ倶楽部において、当社主催のレディースカップゴルフトーナメントを開催いたしました。期間中は、女子プロゴルファー達による熱い戦いが繰り広げられ、藤野オリエ選手が逆転優勝を飾りました。3日間とも好天に恵まれ、多数のギャラリーが訪れました。今年も同じ会場で7月4～6日に第3回大会が開催されます。株主の皆様もお誘い合わせの上、是非ご観戦下さい。



連結財務諸表(要旨)

(単位:百万円未満切捨)

連結貸借対照表	27期 2003年3月	26期 2002年3月
資産の部		
流動資産	55,239	53,962
現金及び預金	11,512	12,773
受取手形及び売掛金	13,860	13,259
営業貸付金	17,466	16,767
たな卸資産	6,095	5,369
その他	6,304	5,793
固定資産	31,016	22,977
<有形固定資産>	23,319	19,971
建物及び構築物	10,329	8,922
土地	11,677	10,147
その他	1,312	902
<無形固定資産>	465	330
<投資その他の資産>	7,231	2,675
投資有価証券	4,912	2,051
その他	2,319	624
資産合計	86,255	76,940
負債の部		
流動負債	35,434	33,626
支払手形及び買掛金	24,430	22,752
短期借入金	2,245	3,043
その他	8,759	7,829
固定負債	13,478	10,398
社債及び転換社債	10,000	5,000
長期借入金	2,756	4,968
その他	722	429
負債合計	48,913	44,025
資本の部		
資本金	-	6,770
資本準備金	-	7,167
連結剰余金	-	18,869
その他	-	107
資本合計	-	32,915
資本の部		
資本金	6,773	-
資本剰余金	7,169	-
利益剰余金	24,633	-
自己株式	1,233	-
その他	0	-
資本合計	37,342	-
負債及び資本合計	86,255	76,940

【資産合計】

流動資産は、業容拡大に伴いたな卸資産と営業貸付金が増加したことにより、前期比1,277百万円増加しました。

固定資産は、前期比8,038百万円増加しました。主な要因は、物流施設の新築・増床、本社ビルの増床などインフラを整備するための設備投資および余資運用の一環として投資有価証券が増加したことなどです。

【負債合計】

流動負債は、売上増加に伴う支払手形及び買掛金などの増加により、前期比1,808百万円増加しました。

固定負債は、前期比3,079百万円増加しました。当期に発行しました50億円の転換社債が、主な増加要因です。この資金は、設備投資と借入金の返済に充てられました。

【資本合計】

資本合計は、前期比4,427百万円増加。また、株主資本比率は前期比0.5ポイント上昇して、43.3%となりました。これに伴い、財務体質は一層強化されております。また、当期は31万2,100株の自社株買いを実施しました。

【売上高】

カタログ会員数が順調に伸びていることに加え、新規事業の躍進により、連結売上高は前期比16.8%増加しました。

【売上総利益】

売上高の増加に加え、生産地の海外シフトやOEM生産の推進、バイイングパワーの増大などにより、原価率が0.4%改善されました。その結果、売上総利益は前期比17.5%増加しました。

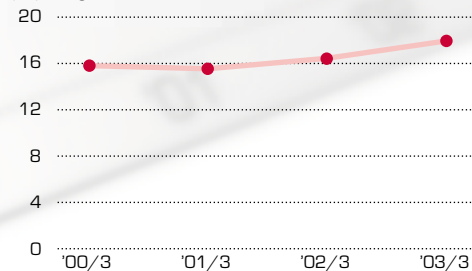
(単位:百万円未満切捨)

連結損益計算書	27期 2003年3月	26期 2002年3月
売上高	105,126	90,016
売上総利益	59,759	50,838
販売費及び一般管理費	49,074	41,631
営業利益	10,684	9,206
営業外収益	578	321
営業外費用	468	432
経常利益	10,793	9,096
特別利益	61	98
特別損失	240	595
税金等調整前当期純利益	10,615	8,600
法人税、住民税及び事業税	4,372	3,632
法人税等調整額	11	6
当期純利益	6,253	4,975

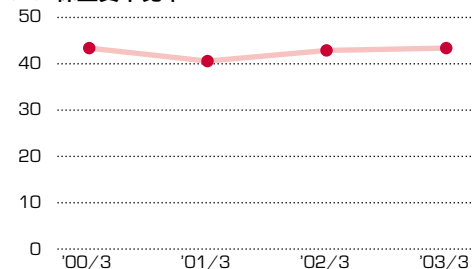
(単位:百万円未満切捨)

連結キャッシュ・フロー計算書	27期 2003年3月	26期 2002年3月
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,689	4,479
投資活動によるキャッシュ・フロー	8,759	876
財務活動によるキャッシュ・フロー	153	1,764
現金及び現金同等物に係る換算差額	55	67
現金及び現金同等物の増加額・減少額	1,971	1,905
現金及び現金同等物の期首残高	13,236	11,331
現金及び現金同等物の期末残高	11,265	13,236

(%) ROE



(%) 株主資本比率



連結<事業概況>

【カタログ事業】「家庭用品」を筆頭に、それ以外の品目も順調に売上を拡大し、前期比14.0%増の76,545百万円となりました。

【単品通販事業】(株)東洋漢方研究所を中心に順調に売上を伸ばしたことに加えて、フレンドリー(株)の売上が通期で寄与したことにより、前期比57.6%増の11,076百万円を計上することができました。

【頒布事業】前期比6.4%増の10,418百万円と着実に売上を伸ばしました。これは「ガーデニング」「ワイン」等の売行きが好調であったことによります。

【金融サービス事業】市場環境が厳しさを増す中、着実に貸付残高を伸ばすことができ、利息収入は前期比2.7%増の4,668百万円となりました。

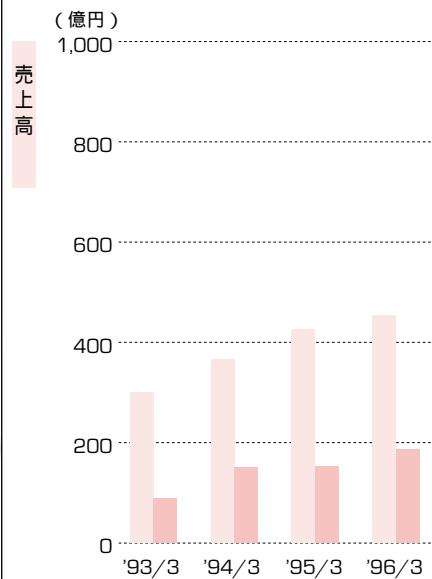
【その他の事業】積極的な販促活動を行った結果、封入・同送手数料事業や展示販売事業が大きな伸びを示し、売上高は、前期比58.8%増の2,418百万円となりました。

個別財務諸表(要旨)

(単位:百万円未満切捨)

貸借対照表	27期 2003年3月	26期 2002年3月
資産の部		
流動資産	52,212	50,901
現金及び預金	9,900	11,113
売掛金	13,236	12,201
営業貸付金	17,421	16,574
たな卸資産	5,389	4,718
その他	6,263	6,293
固定資産	29,930	22,292
<有形固定資産>	18,834	16,823
建物及び構築物	7,889	7,274
土地	9,678	8,709
その他	1,267	839
<無形固定資産>	352	196
<投資その他の資産>	10,744	5,272
投資有価証券	5,002	2,294
その他	5,741	2,977
資産合計	82,142	73,193
負債の部		
流動負債	33,503	31,233
支払手形及び買掛金	23,535	21,182
短期借入金	1,439	1,680
その他	8,529	8,371
固定負債	12,619	9,634
社債及び転換社債	10,000	5,000
長期借入金	2,273	4,393
その他	346	240
負債合計	46,123	40,868
資本の部		
資本金	-	6,770
法定準備金	-	7,355
その他の剰余金	-	18,176
その他	-	21
資本合計	-	32,324
資本の部		
資本金	6,773	-
資本剰余金	7,169	-
利益剰余金	23,333	-
自己株式	1,233	-
その他	23	-
資本合計	36,019	-
負債及び資本合計	82,142	73,193

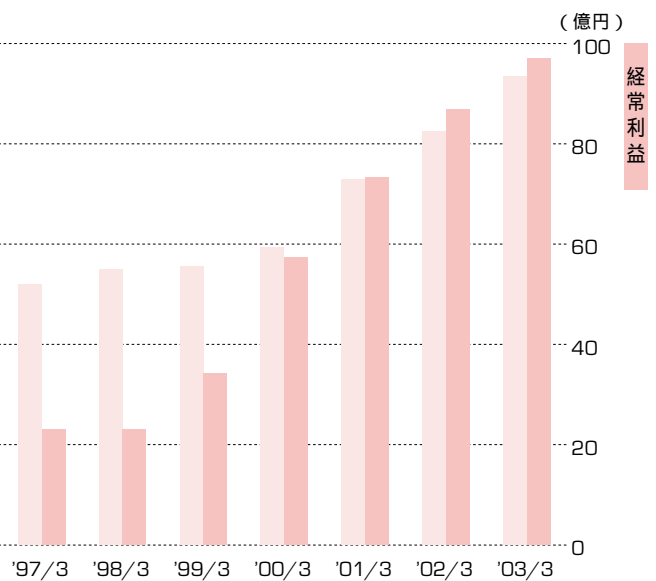
個別決算 売上



(単位:百万円未満切捨)

損益計算書	27期 2003年3月	26期 2002年3月
売上高	93,419	82,453
売上総利益	51,980	45,620
販売費及び一般管理費	42,398	36,950
営業利益	9,581	8,670
営業外収益	573	419
営業外費用	454	391
経常利益	9,700	8,698
特別利益	35	92
特別損失	310	592
税引前当期純利益	9,425	8,198
法人税、住民税及び事業税	3,987	3,472
法人税等調整額	19	8
当期純利益	5,457	4,735

高と経常利益 11年間の推移



(単位:百万円未満切捨)

利益処分	27期 2003年3月	26期 2002年3月
当期末処分利益	6,161	5,193
これを次のとおり処分いたします。		
利益配当金	530	489
(1株につき)	25円	25円
別途積立金	5,000	4,000
次期繰越利益	631	704

株式の状況

(平成15年3月31日現在)

会社が発行する株式の総数	34,624,600株
発行済株式の総数	21,530,723株
株主数	2,694名

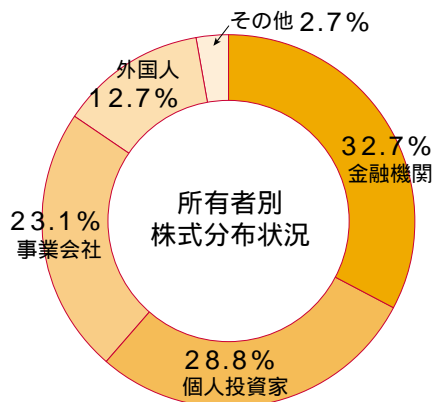
注1) 発行済株式の総数は前期末に比して、1,960,784株増加いたしました。その内訳は、下記のとおりであります。

平成14年5月21日付の株式の分割による増加 1,956,993株
 転換社債の株式への転換による増加 3,791株

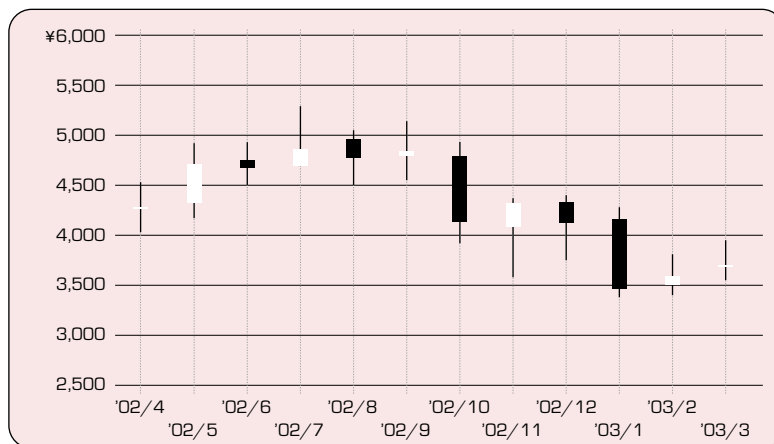
注2) 平成15年2月28日開催の取締役会において、平成15年3月31日最終の株主名簿及び実質株主名簿に記載された株主に対し、その所有株式10株につき1個の割合で新株予約権を割当ててすることを決議いたしました。

大株主(上位10名)	当社への出資状況	
	持株数	持株比率
安野 清	4,259千株	19.78%
株式会社友華堂	2,935	13.63
有限会社日本リポワール	1,637	7.61
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	1,302	6.05
日本トラスティサービス信託銀行株式会社	968	4.50
安野 公	789	3.67
UFJ信託銀行株式会社	472	2.20
株式会社三井住友銀行	464	2.16
資産管理サービス信託銀行株式会社	439	2.04
株式会社足利銀行	434	2.02

注) 信託銀行各行の持株数には、信託業務に係る株式が含まれております。



株価の推移



会社の概況

(平成15年3月31日現在)

商号 株式会社ベルーナ
資本金 67億73百万円
代表者 安野 清(代表取締役社長)
創業 昭和43年9月
設立 昭和52年6月
従業員数 753名(連結)
事業内容 衣料品、生活関連用品などの
カタログ等による通信販売

役員(平成15年6月27日現在)

代表取締役社長 安野 清
専務取締役 大橋 幸夫
取締役 佐藤 政子
取締役 宇野 知典
取締役 穴戸 順子
常勤監査役 古橋 公
監査役 中村 勲
監査役 渡部 行光

事業所

本社
(埼玉県上尾市)
本館
(埼玉県上尾市)
アネックスビル・第2アネックスビル
(埼玉県上尾市)
北関東オーダーレセプションセンター
(埼玉県鴻巣市)
川越オーダーレセプションセンター
(埼玉県川越市)
領家丸山流通システムセンター
(埼玉県上尾市)
宇都宮流通システムセンター
(栃木県粟野町)
領家山下クリニックセンター
(埼玉県上尾市)
領家山下流通システムセンター
(埼玉県上尾市)

ホームページアドレス

<http://www.belluna.co.jp/>



株主メモ

決 算 期	3月31日
利益配当金受領株主確定日	3月31日 なお中間配当を実施する時の株主確定日は 9月30日
定 時 株 主 総 会	6月下旬
基準日（定時株主総会関係）	3月31日
名 義 書 換 代 理 人	〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱信託銀行株式会社
同 事 務 取 扱 場 所	〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱信託銀行株式会社 証券代行部
同 連 絡 先	〒171-8508 東京都豊島区西池袋一丁目7番7号 三菱信託銀行株式会社 証券代行部 電話（03）5391-1900（代表）
同 取 次 所	三菱信託銀行株式会社 全国各支店
公 告 掲 載 新 聞	日本経済新聞

前期より、従来日本経済新聞に掲載しておりました貸借対照表および損益計算書の開示は、当社ホームページ (<http://www.belluna.co.jp/>) によることとさせていただきます。

お知らせ

- 住所変更、配当金振込指定・変更、単元未満株式買取請求に必要な各用紙、および株式の相続手続依頼書のご請求は、名義書換代理人のフリーダイヤル0120-86-4490で24時間承っておりますので、ご利用下さい。
- 配当金を郵便貯金口座へお振込みすることができますようになりました。お手続きには振込指定書のご提出が必要ですので名義書換代理人に指定書用紙をご請求下さい。

株式会社 

〒362-8688 埼玉県上尾市宮本町4番2号
TEL:048-771-7753(代表)

(オフィシャルホームページ) <http://www.belluna.co.jp/>

(投資家情報サイト) http://www.irstreet.com/j/index.jsp?brand_code=9997